



ア サ ツ キ

ユリ科の多年草で球根で繁殖しますが、組織培養でも大量増殖できます。細ねぎとして利用されることが多く、フグの薬味として欠かせません。



開花の様子



← (右下円内は青果用アサツキ)

このほか早春の若芽は酢味噌和え、夏の球根は甘酢漬けに、また5月に薄紫色の美しい花を咲かせるので球根養成畑は景観作物として利用できるなど、年中楽しめる山菜です。

作 型	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
露地	○○○○球根植え付け											
秋芽	□□□□□□											
冬芽	□□□□□□□											
春芽	□□□□											
球根養成	○球根植え付け……………開花☆☆☆□収穫乾燥											

- 土地の選定：排水，日当たり良好なところ。
- 定植：8～9月，球根を頭を上株間5～10cm，球根の1.5倍の深さに植え付ける。
- 肥料：a 当たり緩効性肥料を基肥として各成分1kgを施す。
- 管理：定植直後は地温上昇を防ぐ。過乾湿は白絹病を誘発するので適当な土壌水分管理に努める。
- 収穫：秋芽は球根植え付け後約1カ月で抜き取り収穫，冬芽(雪の下)は地上部枯死後に球根ごと掘り取って収穫，春芽は硬化，抽台しないうちに抜き取り，水洗，調整する。
- 球根養成：9月上中旬が植え付け適期。掘り取りは葉が7～8割黄化した時点で掘り取り，風通しの良い日陰でよく乾燥させる。
- 観賞：球根養成畑では4月下旬から5月下旬まで開花，見頃は5月上中旬

問い合わせ先

徳島県立農林水産総合技術支援センター 農業研究所 中山間担当
 TEL (0883) 72-0239 FAX (0883) 72-6868
<http://www.green.pref.tokushima.jp/nogyo>